

【大会厳守事項】

1. 各日程の第1試合に該当するチームは、試合開始1時間前に会場入りし、各コートの設営を行うこと。
2. ゴミは各自必ず持ち帰ること。特に子供のオムツはトイレに捨てることは厳禁。
3. 体育館内及び施設内(駐車場合む敷地)は一切禁煙。※車中も不可
4. 各最終試合のチームは試合終了後、直ちに後片づけに協力すること。
会場(コート)内に落ちているゴミ等は各チームで持ち帰り処理すること。
5. 着替えは必ず更衣室で行うこと。外周及びコート内での着替えは一切不可。
6. 体育館のフロア内及びゲーム中の飴、ガムを噛みながらのプレイは禁止。
また、下足は下足袋に入れて管理し、直接フロアに置いたり持込んだりしてはならない。
7. 会場への乗用車の乗入れに制限がある場合は、定められた台数分の駐車証を必ず使用すること。
8. 第1試合のTO・RSを担当するチームは、試合15分前には着席し試合の開始できる準備を行うこと。
また試合開始5分前には試合の両チームのコーチがサイン記入できるようスコアシートを準備すること。
第2試合以降のTOを担当するチームは試合開始10分前に着席し準備すること。
9. 大会期間中、コーチを務める者は要項記載の資格を取得していること。
公認コーチライセンスがない者はベンチで指揮を執ることはできない。また試合を行うこともできない。
コーチは、公認コーチライセンスIDを首から提げ、試合中の指揮を執ること。
但し、選手を兼ね、試合に出場している場合はTO席に一番近い椅子に提示しておくこと。
10. 競技方法は2020年度の「日本バスケットボール競技規則」を適応とする。
11. 自チームの大会初日となる試合の前の試合開始前までにメンバー表を必ず本部に持参すること。
また審判料は自チームの試合前のハーフタイム(練習)開始前までに本部に必ず納入のこと。
※審判料未納の場合は試合を行うことができない。
12. 組合せ決定後の棄権する場合、罰金1万円を支払うこと。
但し、棄権に伴うTO・RSを自チームで担当できる場合はこの限りではない。
また、コロナ禍の影響による場合は大会本部で協議する。
13. 今大会は無観客試合で実施とし応援者の会場入りは不可。試合中含め、コート上で競技してしない場合はマスク着用を徹底し、大声を出したりしない。その他、試合終了後にTO等がある場合、必要最小人数(6名)で担当し、それ以外の関係者は会場内が3密にならぬよう速やかに退館すること。

■上記内容に違反、虚偽記載等があった場合、没収試合等の処罰を科すことがあります。
判断に迷うこと等があれば、事前に本部に相談し指示をうけてください。

【大会遵守事項】

1. 入館者リストを事前(2月9日期限)に本部へ男子OP委員長が取り纏めの上、提出すること。
入館者リストに氏名の記載がない者は、大会期間中、試合会場への入館はできない。
2. 事前に提出した入館者リストに記載のあった者は、大会2週間前からの健康チェックシートに必要事項(毎日の体温等)を記入し、各試合当日の朝、チーム代表者が取り纏めの上、受付に提出をすること。
また、大会終了後、大会二日目に試合があるチームは、健康チェックシートを本部より受け取り、次の試合当日まで同様に体温等の必要事項を記入し、試合当日毎に受付に提出しなければならない。
3. 入館者リストの記載のあった者は、マスクを着用した上で、会場入口で係員の指示に従い、手の消毒、体温計測、ソーシャルディスタンスを守り、入館すること。
4. 大会当日、または当日以前に体調不良のある者は、大会への参加を見送ること。
5. 体温計測の際、37度以上の表示が出た場合は、会場内への入館はできない。
速やかに帰宅すること。
6. 大会終了後、2週間以内に体調不良(新型コロナ陽性)になった者は、チーム代表者を通じて、大会本部へ速やかに申し出ること。
7. 上記以外にも3密を回避するための遵守事項の追加周知があった場合は必ず従うこと。
8. 今大会は無観客で開催するため、乳幼児や未就学児等をやむを得ず、スタッフ(マネージャー)登録しベンチ入りさせるチームは、万が一、試合中に事故等が発生した場合、連盟やチーム等への一切の責任を問わず、その保護者が責任を負うものとする。
9. コロナ禍の現状で大会要項、大会厳守事項に記載のない内容についても、大会本部、及び社会人連盟が安全確保の観点から必要と判断した場合は、事前連絡無く指示、依頼を行う場合もある。